

I 事業の概要

通常評価

I-1 事業の概要

事務事業名	「環境モデル都市」推進事業	所管局部課等	環境政策局地球温暖化対策室
ホーム・ページ・アドレス	http://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/soshiki/5-7-0-0-0.html	(連絡先)	2 2 2 - 4 5 5 5
		(評価票作成者)	計画推進担当課長 今井 邦光

22決算額 (千円)		23予算額 (千円)		今後の方向性			24予算額 (千円)		目標達成度評価														
				充実					指標： 温室効果ガス排出量の削減量（平成2年比）														
16,472		2,402					4,284		かなり悪い 悪い 普通 良い かなり 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100% 110% 120%														
業務運営方法	☐ 直営		委託(補助)先の名称、委託(補助)の内容									H20年度 H21年度 H22年度 											
	☒ 部分委託		(委託)㈱大広関西、(有)ひのでやエコライフ研究所、(株)リーフパブリケーションズ他1社																				
	☐ 部分補助等		(委託内容)「木の文化を大切にすまち・京都」シンポジウムの開催、ライフスタイルの社会実験の実施等																				
	☐ 全部委託																						
	☐ 全部補助等																						
実施根拠 (法令、条例、規則、要綱等)		京都市地球温暖化対策計画（2011-2020）									事務事業の性格		☐ 義務的事業 ☒ 任意的事業										
											類型		4 規制・指導										
開始時期		平成	20	年度	終了(予定)時期	平成		年度	会計区分		☒ 一般会計 ☐ 特別会計												

事業概要	対 象	(誰を、何を) 京都市、市民及び事業者
	活 動 容	(どのような手段で) 温室効果ガス排出量を大幅に削減するため、京都市環境モデル都市行動計画期間（H21年度～H25年度）においては、同行動計画に基づき、次の3つのシンボルプロジェクトに取り組む。①人が主役の道づくり、まちづくりを目指す「歩くまち・京都」戦略、②「低炭素景観の創造」を目指す「木の文化を大切にすまち・京都」戦略、③“DO YOU KYOTO?”ライフスタイルの変革と技術革新 また、それらの取組をさらに発展させることで、京都市ならではの「環境未来都市」の実現を目指す。
	目 的	(どのような状態にしたいのか) 環境モデル都市行動計画においては、シンボルプロジェクトなど、地域資源の一層の活用を通じて京都の特性をさらに高める取組を進め、温室効果ガス排出量を大幅に削減し、2030年までに1990年レベルから40%、2050年までに60%削減することを掲げている。また、それに加えて、京都市地球温暖化対策計画（2011-2020）においては、2020年度までに1990年度比で25%削減することを目標として掲げている。

I-2 投入量

年間経費等推移 (千円)	No.	区分	H20年度決算	H21年度決算	H22年度決算	H23年度予算	H24年度予算
	①	事業費 (千円)		23,008	16,472	2,402	4,284
		報償費		3,257	340		
		負担金補助及び交付金		3,000	8,092	100	150
		その他 (旅費, 需用費, 使用料等)		1,053	1,977	1,702	2,134
	①'	委託料		15,698	6,063	600	2,000
	②	委託料が事業費に占める割合 (①' ÷ ①) (%)		68.2%	36.8%	25.0%	46.7%
	③	人件費 (24年度は見込) (千円)		35,536	23,967	24,218	24,218
		職員 (課長級) (人)		1.00	0.70	0.40	0.40
		職員 (課長補佐級、係長級) (人)		1.00	0.60	0.80	0.80
		職員 (係員) (人)		1.60	1.20	1.40	1.40
		嘱託職員等人件費 (千円)					
	④	年間経費 (①+③) (千円)		58,544	40,439	26,620	28,502
	⑤	特定財源 (市税等の一般財源以外) (千円)		12,273	7,896		
		国庫・府支出金 (千円)		12,273			
		受益者負担分 (使用料, 手数料等) (千円)					
		その他 (基金繰入金) (千円)			7,896		
⑥	京都市年間負担経費 (④-⑤) (千円)		46,271	32,543	26,620	28,502	
⑦	受益者負担率 (受益者負担分 ÷ ④) (%)		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

Ⅱ 評価結果

事業名 「環境モデル都市」推進事業

Ⅱ-2 業績評価（Ⅱ-1 市民と行政の役割分担評価は「通常評価」のため省略）

A 目標達成度	指標名	区分	単位	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
指標1	温室効果ガス排出量の削減量 (平成2年比)	目標値 …①	万 t-CO2	77	77	77	193	193
		実績値 …②	万 t-CO2	90	164	算定中		
		目標達成度 (②÷①)	%	116.9%	213.0%	#VALUE!		
	指標の種類	増加することが良いとされる指標		評価	かなり良い	かなり良い	#VALUE!	
指標2		目標値 …①	人					
		実績値 …②	人					
		目標達成度 (②÷①)	%					
	指標の種類			評価				
				総合評価				
指標の選択理由				目標値設定の考え方				
指標1	京都市環境モデル都市行動計画において、2030(平成42)年までに1990(平成2)年レベルから40%、2050(平成62)年には60%削減することとしている。また、京都市地球温暖化対策計画では、2020(平成32)年度までに1990年度比で25%削減することを目標として掲げている。			平成22年度までについては、「京都議定書」誕生の地として先導的な役割を果たすため、同議定書に定められた我が国の目標（6%削減）よりも高い目標（10%削減）としている。				
指標変更の有無	☐ 有 ☒ 無	指標名		適用年度		単位		
指標2								
指標変更の有無	☐ 有 ☒ 無	指標名		適用年度		単位		
分析	<実績値の変動理由等> 平成21年度の実績値（平成23年8月に公表）は、平成20年度に引き続き、金融危機の影響等によるエネルギー消費量の減少、電力の排出係数の改善等によって、削減量が大きく増加した。							
B 効率性	No.	区分	単位	H20年度	H21年度	H22年度		
	①	温室効果ガス排出量の削減量	万 t-CO2	90	164	算定中		
	②	年間経費（事業費及び人件費の合計額）	千円		58,544	40,439		
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位		356,977	#VALUE!		
	④	単位当たり経費変動率			#DIV/0!	#VALUE!		
				評価	#DIV/0!	#VALUE!		
分析	<コスト変動の理由等> 本事業は平成21年度から予算化された。							
C 市民参加度	企画段階	☒ 高 ☐ 中 ☐ 低 ☐ 無	<現状分析、今後の方針等> 3つのシンボルプロジェクトに関して、それぞれ市民会議を設置し、企画段階から市民、事業者の意見を聴きながら検討を進めた。					
	実施段階	☒ 高 ☐ 中 ☐ 低 ☐ 無						
	評価段階	☒ 高 ☐ 中 ☐ 低 ☐ 無						
D 市民満足度	<調査の有無>		<調査結果、現状分析等>					
	☐ 有 ☒ 無 ☐ 該当しない							
	<調査方法>	<調査時期>						
E 環境保全及び環境負荷軽減の要素	☒ 環境 ☐ 関連 ☐ 一般		<現状分析、今後の方針等> 行動計画に掲げた中期目標（温室効果ガス排出量を2030年に1990年レベルの40%削減）及び長期目標（2050年に60%削減）の達成に向けて全力で取り組む。					

平成23年度の実施状況

- ・「低炭素都市推進協議会」の幹事都市としてWGに積極的に参加した。
- ・「エコ学区事業」など、環境にやさしいライフスタイルへの転換に向けた取り組みを展開した。
- ・国の環境未来都市公募に対して、本市提案をとりまとめて提出した。

市会・監査・外部機関等からの指摘

各種の企画を立案し、市民参加による「京都市民環境サミット」を開催し、環境モデル都市への発展を図るよう求める。（平成22年11月市会定例会 安井つとむ議員（民主））

Ⅲ 今後の方向性

充実	(今後の方向性の理由及び具体的な内容)
	「環境モデル都市」として低炭素都市推進協議会及び同協議会WGに積極的に参画し、情報発信・収集等他都市との連携を進めるとともに、「環境未来都市」に選定されるよう引き続き取り組む。 また、「環境未来都市」への選定後、実施計画の策定、実施主体となる産民学・自治体で構成するコンソーシアムの構築・運営を国と連携しながら進め、京都ならではの「環境未来都市」の実現を目指す。 なお、平成24年度から事務事業名を「環境未来都市推進事業」とする。